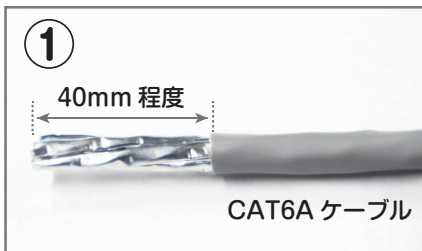


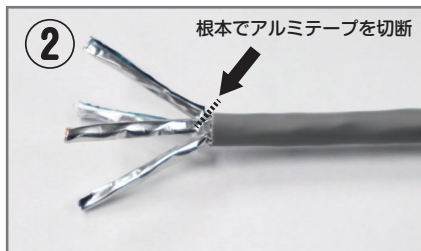
# CAT6A プラグの装着方法

## ■ 作業に必要な物

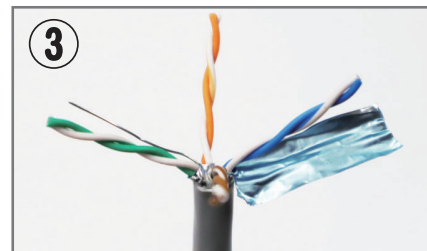
- ・ 専用圧着工具「型番：TKG-MP4」
- ・ CAT6A プラグ「型番：CLP-S6A」
- ・ ドライバ or スパイク
- ・ はさみ or ニッパー
- ・ CAT6A ケーブル「型番：MLN-UFC6A」



- ① ケーブルの外被を 40mm 程度取り除きます。その際、内部導体まで傷が付かない様に慎重に切断して下さい



- ② 4ペア毎にシールドされているアルミテープを取り除きます。黒い矢印部分のケーブル根本で4ペアのアルミテープを切断します。



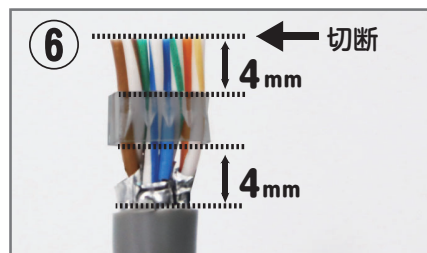
- ③ 4ペアのアルミテープを除去し、ペア毎にケーブルの色を色分けします。



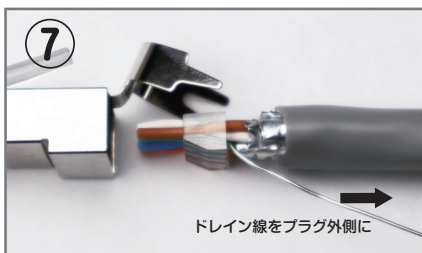
- ④ 各色のケーブルのよりを戻します。スパイクやドライバー等でケーブルのよりを戻し、配線の規格に従って順番に並べます。その後点線の様に斜めにカットします。



- ⑤ ロードバーを端から順番に入れていきます。ロードバーの広がっている方向からケーブルを入れ、上記の画像はロードバーを上方向から見た際に、右側にオレンジ色が来る様にします



- ⑥ ロードバーを入れ終えた後、上記の寸法になる様に調整し、上部に余ったケーブルを水平に切断して下さい。



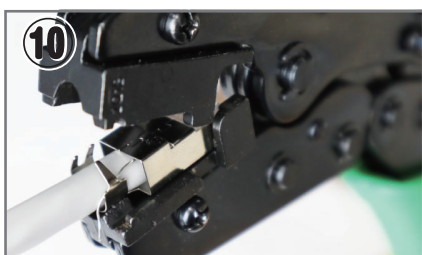
- ⑦ プラグ本体にケーブルを差し込みます。ドレイン線がプラグ内部に入り込まない様プラグ外側に出る様に処理しておきます。



- ⑧ プラグ先端にまで、ケーブルが挿入されているか確認します。またドレイン線がプラグの「かしめ部分」と接触する位置に移動させます。最後に、かしめ部分は内側に曲げておきます。



- ⑨ 工具の上下と、プラグの上下が上記画像の様な方向になる様に確認し、プラグを工具の矢印の方向に差し込み、プラグが固定する場所まで差し込みます。



- ⑩ プラグが固定されたら、工具を握り続け、工具ラチェットが解放される場所まで握ると圧着作業は完了です。この作業で、プラグ先端の接触部圧着と、ケーブル外被が圧着し、2箇所の圧着が完了します。



- ⑪ 最後に、はみ出たドレイン線を切断して完了です